

平成18年度 酒類小売業者経営実態調査表

整理番号(101)

個人事業者の方は氏名、法人の方は法人名を記載してください。	調査表の記載内容の問い合わせ先を記載してください。
	担当部署 電話番号

項 目	回 答 欄	記 載 要 領
全店舗数(102)	店	企業全体の小売業店舗数(平成18年3月31日現在)
内免許所有店舗数(103)	店	「全店舗数(102)」のうち平成18年3月31日現在、一般酒類小売業免許又は大型店舗酒類小売業免許を取得し、酒類の販売を行っている店舗数
従業員の人数(104)	人	平成18年3月31日現在の正社員、派遣社員、パート、アルバイト等の合計人数
内免許所有店舗の従業員人数(105)	人	「内免許所有店舗数(103)」の平成18年3月31日現在の正社員、派遣社員、パート、アルバイト等の合計人数
内酒類販売に従事している従業員人数(106)	人	「内免許所有店舗の従業員人数(105)」のうち酒類の販売に従事している人数
電 子 機 器 状 況 (107)	1 2 3	1～3の該当する番号を○で囲んでください。 本店の設置状況で回答してください。
1 インターネットに接続しているコンピューターを使用している	1	
2 コンピューターを使用しているがインターネットに接続していない	2	
3 コンピューターを使用していない	3	
主 発 注 方 法 (108)	1 2 3 4	1～4の該当する番号を○で囲んでください。 「内免許所有店舗数(103)」に該当する店舗で、酒類の主な発注方法を1つ選択してください。 「1 EOS」(Electronic Ordering System)とは、コンピューターを利用したオンライン補充発注システムです。
1 EOS	1	
2 FAX	2	
3 電話	3	
4 その他	4	
経営者の年齢(109)	才	平成18年3月31日現在における代表者の年齢
後 継 者 有 無 (110)	1 2	1又は2を○で囲んでください。
1 後継者候補者がいる	1	
2 後継者候補者がいない	2	

個人事業者の方は平成17年分、法人の方は平成17年4月1日～平成18年3月31日の間に終了した事業年度について、以下の損益項目を千円単位（四捨五入、マイナスの場合は数字の前に△を付けてください）で記載してください。

損益項目	項目名	金額	説明
損益項目	総売上高(201)	千円	個人(青色申告)：青色申告決算書の①売上金額 個人(白色申告)：収支計算書の④収入金額の計 法人：損益計算書の売上高
	内酒類小売による売上高(202)	千円	「総売上高(201)」の内「内免許所有店舗数(103)」の該当店舗で酒類を販売した金額
	売上総利益(203)	千円	個人(青色申告)：青色申告決算書の⑦差引金額 個人(白色申告)：収支計算書の⑩差引金額 法人：損益計算書の売上総利益
	内酒類小売による売上総利益(204)	千円	「売上総利益(203)」の内「内免許所有店舗数(103)」の該当店舗で酒類を販売した金額にかかる売上総利益
	営業利益(205)	千円	個人(青色申告)：青色申告決算書の⑬差引金額 個人(白色申告)：収支計算書の⑱専従者控除前の所得金額 法人：損益計算書の営業利益
	税引前純利益(206)	千円	個人：所得税の確定申告書B(第一表)の⑨所得金額合計 法人：損益計算書の税引前純利益

法人の方のみ回答してください	決算期(111)	月	資本金(112)	千円
----------------	----------	---	----------	----

※ 3枚目は控えです。1、2枚目を税務署へ提出してください。